

受付番号

R2-023-1

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

## 研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	iPS 細胞を用いた高汎用性 T 細胞製剤の開発 ( iPS 細胞を用いた免疫再生治療法の開発、および HLA ハプロタイプ ホモ接合型 iPS 細胞由来組織細胞に対する免疫反応の検証)
研究期間	2021 年 3 月 25 日 ~ 2025 年 3 月 31 日まで
研究機関名	京都大学医生物学研究所
研究責任者氏名・職名	河本 宏・教授

## 研究の説明

## 1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

私たちは患者さんが罹患されている疾患に対して、免疫担当細胞（T 細胞や樹状細胞など）を利用した新しい治療法を開発する研究を行っています。一般的に、患者さんの体内に存在する免疫細胞を利用するための操作（一度からだの外に血液中の免疫細胞を取り出して行います）は煩雑で時間がかかるため、細胞そのものが弱ってしまうことが、治療効果が出ない原因の一つであると考えられています。そこで私たちは、iPS 細胞技術を用いて患者さんの血液から病気の原因となる物質を認識する免疫細胞を大量に作製する方法を開発しました。ですが、個々の患者さんから iPS 細胞を作ることは難しいので、時間とコストを下げるために iPS 細胞ストックを使おうとしています。同時に iPS 細胞ストックを使うことによって起こり得る拒絶反応の有無を予め確かめておくという研究にも使う予定です。

また私達の共同研究者である岡山大学学術研究院医歯薬学域では、私達が開発した技術に加えて、生体内トラッキング技術を組み合わせることで、固形腫瘍に対する T 細胞療法の開発研究を行います。

## 2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、

iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

## 3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

岡山大学学術研究院医歯薬学域 樋口 隆弘

## 4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

#### 5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA\_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

#### 本研究に関する問合せ先

所属	京都大学医生物学研究所 再生免疫学分野
担当者	中宮 真梨恵
住所	京都市左京区聖護院川原町 53
電話	075-751-3818
Mail	nakamiya.marie.3m@kyoto-u.ac.jp